

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 2 区分  
 【発行日】平成30年2月1日 (2018.2.1)

【公開番号】特開2016-225551(P2016-225551A)  
 【公開日】平成28年12月28日 (2016.12.28)  
 【年通号数】公開・登録公報2016-070  
 【出願番号】特願2015-112704(P2015-112704)  
 【国際特許分類】

H 0 1 F 1/26 (2006.01)

H 0 1 F 1/20 (2006.01)

【 F I 】

H 0 1 F 1/26

H 0 1 F 1/20

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月13日 (2017.12.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

金属磁性粉末と、

カルボン酸もしくはその無水物、芳香族カルボン酸エステル、およびそれらの誘導体、から選択される一種以上とを含む磁性粉末複合体であって、

IEC 60250 または JISC 2138 : 2007 に規定された 1 MHz における ( $\tan \delta$ ) が 0.05 以下である熱可塑性樹脂に、前記金属磁性粉末の 100 質量部に対して、前記カルボン酸もしくはその無水物、芳香族カルボン酸エステル、およびそれらの誘導体から選択される一種以上の 5 質量部を添加して作製した磁性粉末複合体を 30 体積%含有させたとき、測定周波数 2 GHz において、透磁率の実数部  $\mu'$  が 1.45 以上、 $\tan \delta$  が 0.1 以下、 $\tan \delta$  が 0.05 以下の値を示す性質を有する、磁性粉末複合体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 3】

金属磁性粉末と、

カルボン酸もしくはその無水物、芳香族カルボン酸エステル、およびそれらの誘導体、から選択される一種以上とを含む磁性粉末複合体であって、

SPS、m-PPE、PPS、から選択される一種以上とを含む材料に、前記金属磁性粉末の 100 質量部に対して、前記カルボン酸もしくはその無水物、芳香族カルボン酸エステル、およびそれらの誘導体から選択される一種以上の 5 質量部を添加して作製した磁性粉末複合体を 30 体積%含有させたとき、測定周波数 2 GHz において、透磁率の実数部  $\mu'$  が 1.45 以上、 $\tan \delta$  が 0.1 以下、 $\tan \delta$  が 0.05 以下の値を示す性質を有する、磁性粉末複合体。